

世界一の親日国

台湾の世論調査にみる日本の印象

最も好きな国は日本と答えた人が41%。アメリカ8%、中国8%を大きく上回ります。さらに75%の人が日本に“親近感”を持つと答え、前回より13%増となっています。
交流協会世論調査より(2011)

東日本震災義援金世界一!!

東日本大震災に際して台湾国民から義援金として贈っていただいた額はなんと200億円以上。人口約2,300万人、平均年収およそ160万円の国としては破格です。しかし、台湾からこれほどの義援金を貰っていたことを知らない日本人は結構多く、いわばこの片想いともいえる台湾の日本への愛は一体何なのでしょう。



李登輝元台湾總統と安倍晋三氏(2010.11)

李登輝(元總統)

京大農学部に進学、学徒出陣に参加し帰国。帰台後台北市長を経て總統就任。独裁弾圧政治から台湾を無血で解放した民主化の父。松尾芭蕉をこよなく愛する哲学者でもある。(日本名:若里政男)



上・関帝廟の桜。右・募金呼びかけ

台湾は日本好き

台湾人は日本が大好きです。テレビを点ければ毎日ドラマ、バラエティ、アニメなど、様々な日本の番組が放映されています。もちろん中国語の字幕や吹き替えで。中国語を話すドラえもんは、ちょっと不思議な感じですね。日本の雑誌も翻訳されています。ViVi、CanCamを読む台湾人は日本人と同じようにオシャレを楽しんでいます。街を歩いてみると、日本語の看板が沢山あります。日本語が書いてあると高品質な感じがするそうです。

東日本大震災 義援金世界一 **200億円**

ありがとうございます



台湾

台湾を知ろう。

日本と共に歩んだ台湾

なぜ台湾人は日本が好きなのでしょう? 実は台湾と日本は1895年から1946年までの50年間、一つの国として共に歴史を歩みました。日本統治時代と呼ばれるこの時代を台湾の人たちはどう感じていたのでしょうか? 司馬遼太郎の「台湾紀行」に老台北として登場する蔡焜燦氏は「日本人教師達は、我々台湾人に『愛』をもって接してくれた。そして『公』という観念を教えてくれたのだ。愛された我々は、日本国家という『公』を愛し、隣人を愛したのである」と当時を振り返ります。また実業家の許文龍氏は「台湾の基礎のほとんどは日本統治時代に完成したものだ」と高く評価しています。この時代から台湾は日本を好いてくれたのです。

台湾は中国? いいえ、そうではありません

第二次大戦の終結と共に中華民国軍が進駐し、日本は去っていきました。サンフランシスコ講和条約で日本は台湾を放棄しましたが、中国に返したわけではありません(蒋介石軍の不法占拠)。国際法的には台湾の地位は未確定にも関わらず、国連加盟193か国中、中国だけが「台湾は中国の一部」と強弁しているのです。台湾は決して中国ではありません。偏った報道に惑わされず良き隣人・台湾を正しく知りたいものですね。

八田與一(はったよいち)

日本統治時代、土木技術者として苦勞を重ね、台湾人と共に東洋一の烏頭山ダムを建設し、荒地を穀倉地に変えた。その功績は台湾の教科書にも紹介され、台湾でとても尊敬されている日本人。



日本と国民の皆様が無事であるよう、皆喜んで祈りましょう。頑張つて台湾で皆様を支持します

台湾
 首都: 台北市
 人口: 23,146,000 (2010 現在)
 面積: 35,980 km²
 人口は日本の約 1/5
 面積は九州程度 (日本の約 1/10)
 最も近い与那国島から約 110km
 開空から空路 2 時間 15 分

台湾の尖閣問題(漁業権問題)

台湾が日本の一部だった頃、台湾の人は日本人でした。そのため日本の領土である尖閣諸島沖は日本人・台湾人が共に漁ができたのです。今でも台湾の漁師は尖閣諸島沖で漁をしたがっています。台湾の尖閣問題の本質は漁業権の問題です。

【推薦図書】

